

第2章 福島市国民健康保険の特性

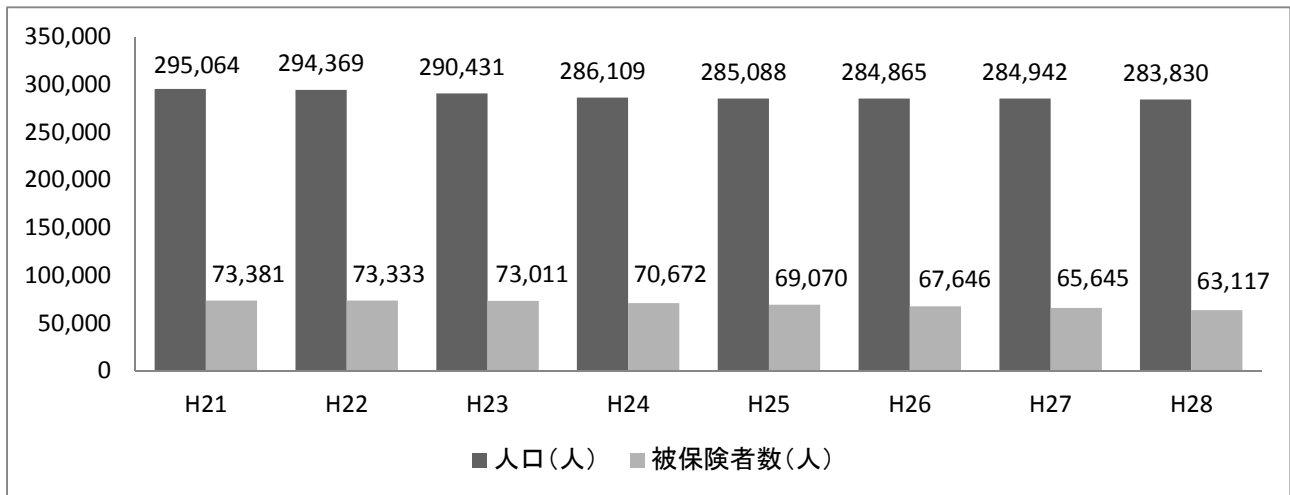
1. 福島市国民健康保険の特性

(1) 人口・国保被保険者数の推移

福島市の人口は、283,830人（平成28年度平均）となっており、前年度と比較して1,112人減少している。

また、被保険者数は、63,117人（平成28年度平均）となっており、前年度と比較して2,528人減少している。

人口、被保険者数ともに年々減少している。

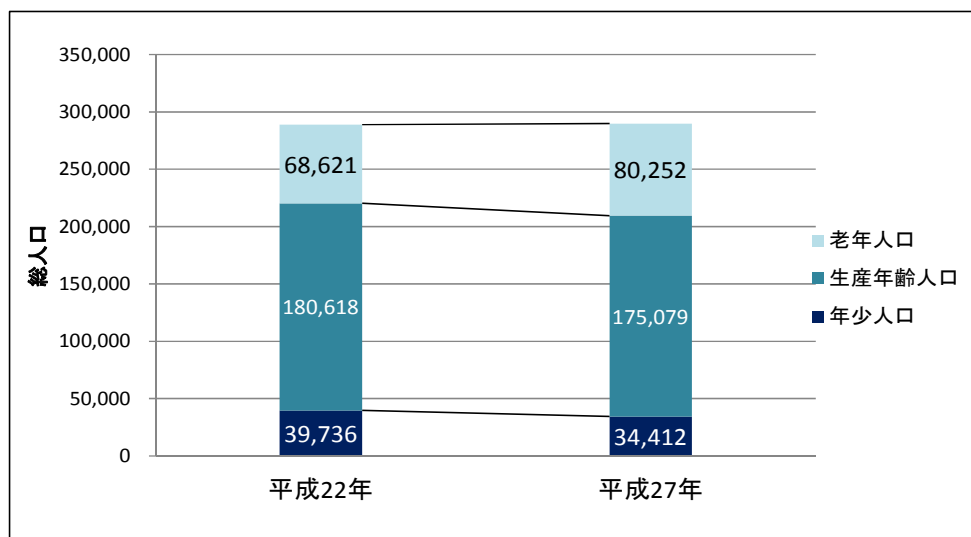


資料：「福島市の国保 平成28年度版」

(2) 人口構成³の推移

福島市の人口構成は、年々老年人口が増加の傾向にあり、年少、生産年齢人口が減少傾向にある。高齢化率は27.3%である。

	人口総計	年少人口		生産年齢人口		老年人口（高齢化率）	
		人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
平成22年	292,590	39,736	13.6	180,618	61.7	68,621	23.5
平成27年	294,247	34,412	11.9	175,079	60.4	80,252	27.7



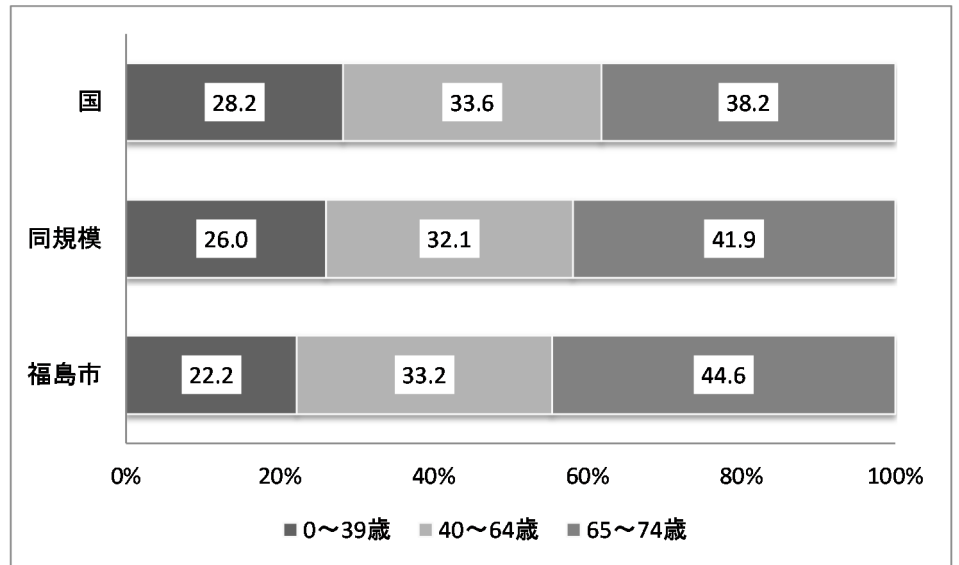
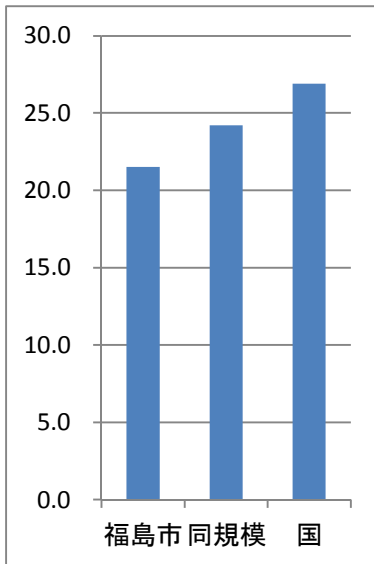
資料：「国勢調査」

³ 0歳以上15歳未満の方：「年少人口」、15歳以上65歳未満の方：「生産年齢人口」、65歳以上の方：「老年人口」

(3) 被保険者構成

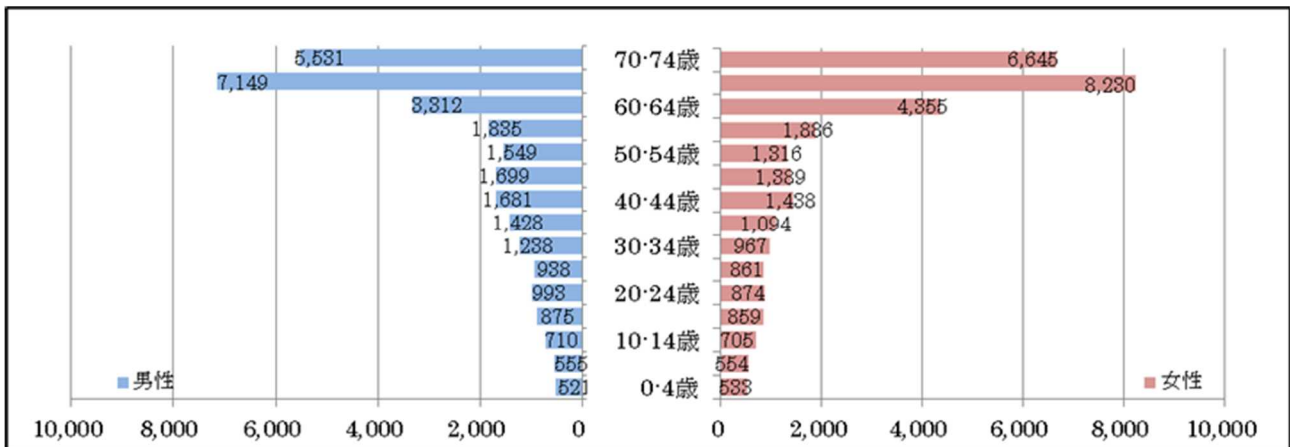
福島市の国民健康保険加入率⁴は、21.5%で同規模⁵(24.2%)、国(26.9%)と比較して低い。

その被保険者構成は、39歳以下が22.2%で同規模(26.0%)、国(28.2%)と比較して低い。40～64歳は33.2%で同規模(32.1%)と比較して高く、国(33.6%)と比較して低い。65～74歳は44.6%で同規模(41.9%)、国(38.2%)と比較して高い。福島市は、若年層よりも高年齢層の被保険者が多い。



資料：KDB「地域の全体像の把握」「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

年齢別では、若年層よりも60歳以上の被保険者が多く、最も多いのは65～69歳である。男女別では、若年層は男性の方が若干多いが、60歳以上になると女性の方が多。



資料：KDB「人口及び被保険者の状況2」

⁴ 表は全て「平成28年度」のデータを使用。例外の場合は年度を記載した。

⁵ 同規模とは、人口15万以上の指定都市、中核市・特別区、特例市を除いた同規模区分市の集計。

(4) 被保険者の異動状況

年間の異動は、資格取得 11,235 人、資格喪失 14,427 人となっている。その他に区分されるのは、国外転出・転入、組合離脱・加入などである。

資格取得年度推移

(単位：人・世帯)

年度・項目	事由	転入	社保離脱	生保廃止	出生	その他	後期喪失	計
H24	被保険者数 構成比	1,538 (13.44%)	9,012 (78.77%)	198 (1.73%)	259 (2.27%)	434 (3.79%)	0 (0.00%)	11,441 (100.00%)
H25	被保険者数 構成比	1,876 (16.47%)	8,685 (76.22%)	128 (1.12%)	253 (2.22%)	452 (3.97%)	0 (0.00%)	11,394 (100.00%)
H26	被保険者数 構成比	2,183 (18.73%)	8,554 (73.39%)	148 (1.27%)	243 (2.09%)	526 (4.51%)	1 (0.01%)	11,655 (100.00%)
H27	被保険者数 構成比	2,265 (20.01%)	8,191 (72.35%)	100 (0.88%)	232 (2.05%)	532 (4.70%)	1 (0.01%)	11,321 (100.00%)
H28	被保険者数 構成比	1,724 (15.34%)	8,694 (77.38%)	103 (0.92%)	213 (1.90%)	499 (4.44%)	2 (0.02%)	11,235 (100.00%)

資格喪失年度推移

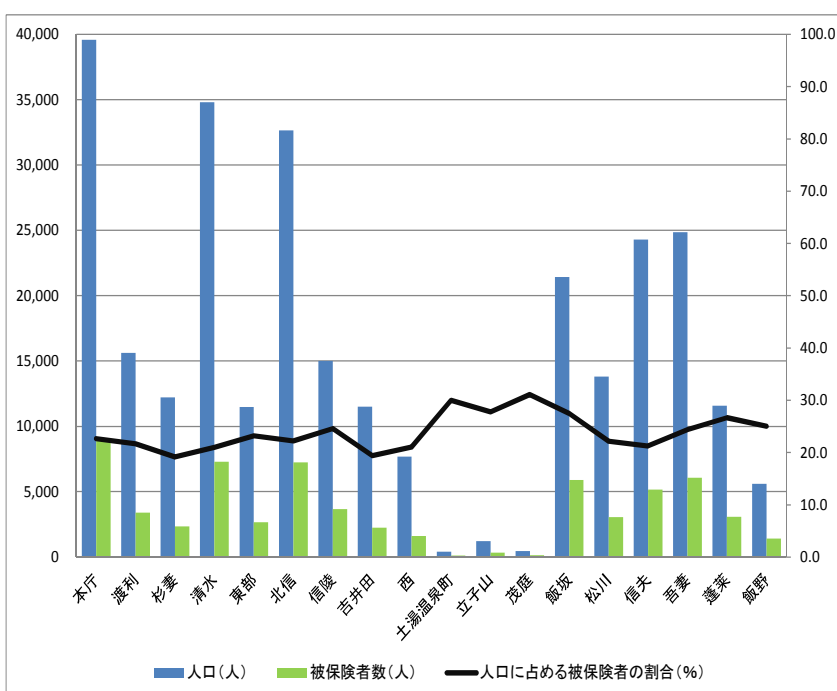
(単位：人・世帯)

年度・項目	事由	転出	社保加入	生保開始	死亡	その他	後期加入	計
H24	被保険者数 構成比	1,489 (11.14%)	7,908 (59.15%)	171 (1.28%)	397 (2.97%)	553 (4.14%)	2,850 (21.32%)	13,368 (100.00%)
H25	被保険者数 構成比	1,336 (10.30%)	8,084 (62.32%)	193 (1.49%)	404 (3.11%)	512 (3.95%)	2,442 (18.83%)	12,971 (100.00%)
H26	被保険者数 構成比	1,591 (12.06%)	7,984 (60.51%)	208 (1.58%)	363 (2.75%)	577 (4.37%)	2,472 (18.73%)	13,195 (100.00%)
H27	被保険者数 構成比	1,803 (13.38%)	7,697 (57.13%)	189 (1.40%)	362 (2.69%)	595 (4.42%)	2,827 (20.98%)	13,473 (100.00%)
H28	被保険者数 構成比	1,935 (13.41%)	8,265 (57.29%)	195 (1.35%)	406 (2.82%)	661 (4.58%)	2,965 (20.55%)	14,427 (100.00%)

(5) 地区別人口・被保険者数

福島市の地区（支所）ごとの人口に占める被保険者の割合は平均 22.8%で、最も割合が高いのは茂庭で 31.1%、最も低いのは杉妻で 19.1%である。

地区	人口(人)	被保険者数(人)	人口に占める被保険者の割合(%)
本庁	39,570	8,958	22.6
渡利	15,633	3,387	21.7
杉妻	12,200	2,336	19.1
清水	34,802	7,294	21.0
東部	11,490	2,665	23.2
北信	32,642	7,254	22.2
信陵	15,014	3,687	24.6
吉井田	11,504	2,233	19.4
西	7,699	1,620	21.0
土湯温泉町	417	125	30.0
立子山	1,235	343	27.8
茂庭	460	143	31.1
飯坂	21,428	5,885	27.5
松川	13,810	3,058	22.1
信夫	24,290	5,167	21.3
吾妻	24,867	6,064	24.4
蓬萊	11,582	3,086	26.6
飯野	5,608	1,402	25.0
総数	284,251	64,707	22.8

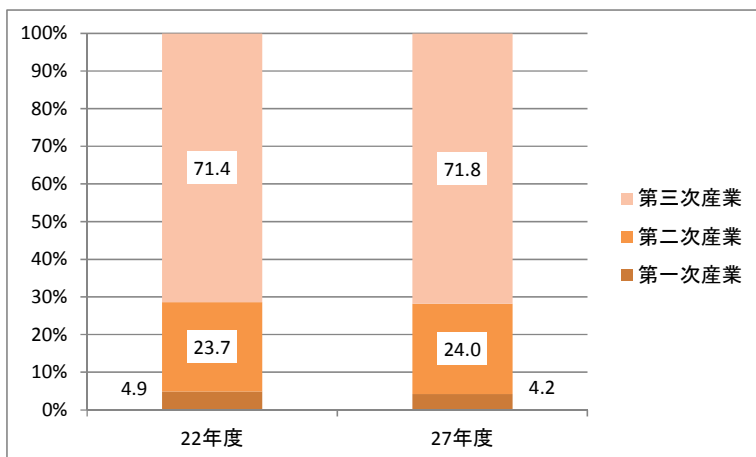


資料：平成 28 年 5 月末「住民基本台帳人口統計」・「被保険者 地区・年齢別集計表」

(6) 産業構成・産業別就業者数

福島市の産業構成(平成27年度)は、第一次産業が4.2%、第二次産業が24.0%、第三次産業が71.8%である。

就業者数では、就業者総数、第二次産業、第三次産業は増加しているが、農業等の就業者である第一次産業は減少している。



(単位:人)

	就業者総数	産業3部門		
		第一次産業	第二次産業	第三次産業
		(農・林・漁業)	(鉱・建設・製造業)	(卸売・小売・運輸業など)
平成22年	132,413	6,161	29,906	90,159
平成27年	140,435	5,644	32,308	96,449
対前回増減数 22年⇒27年	8,022	△ 517	2,402	6,290
対前回増減率(%) 22年⇒27年	6.1	△ 8.4	8.0	7.0

資料:「国勢調査」

(7) 家計調査からみる生活習慣

福島市の食習慣の特徴は、総務省家計調査(都道府県庁所在地調査 H26~H28 平均)を参考とした。購入金額の順位を見ると、食塩が2位(購入数量7位)で、塩分の多い漬物、塩蔵の魚介類・加工品の順位が高くなっている。また、りんご、ももなどの果実や飲料の順位が高い。

一方で、心筋梗塞を予防するとされる背中の青い魚(さば、あじ、いわし等)の順位は下位となっている。

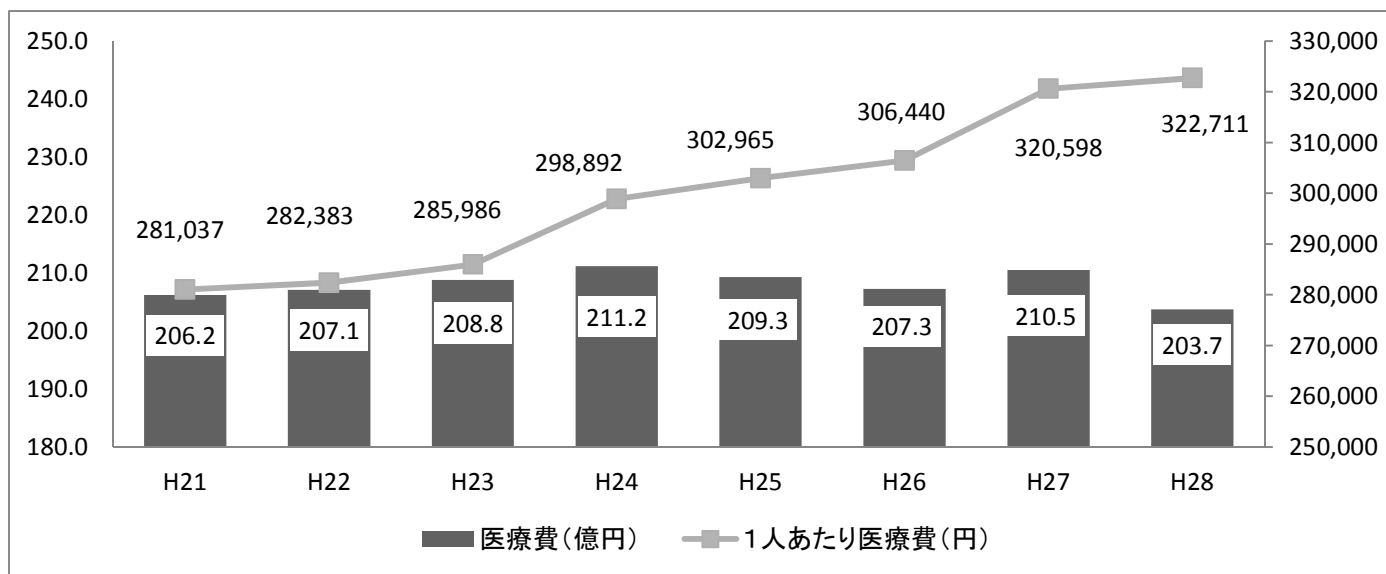
穀類	43位	魚介類	18位	豆腐	14位	さつまいも	44位	果物	1位	酒類	11位
米	22位	まぐろ	14位	納豆	1位	じゃがいも	27位	りんご	3位	清酒	3位
パン	51位	かつお	2位	乳製品	11位	さといも	25位	みかん	25位	焼酎	15位
めん類	18位	さけ	10位	牛乳	33位	にんじん	2位	なし	11位	ウイスキー	4位
カップめん	4位	さんま	5位	ヨーグルト	6位	かぼちゃ	20位	もも	1位	外食	44位
肉類	45位	さば	51位	野菜・海草	12位	わかめ	12位	すいか	47位	中華そば	3位
牛肉	48位	あじ	49位	キャベツ	19位	食塩[金額]	2位	菓子類	3位	和食	27位
豚肉	9位	いわし	44位	ほうれんそう	21位	食塩[数量]	7位	ようかん	13位	飲酒代	13位
鶏肉	48位	塩干魚介	10位	はくさい	36位	梅干し	3位	まんじゅう	10位	マヨネーズ	4位
合いびき肉	51位	塩さけ	6位	ねぎ	45位	大根漬	7位	ケーキ	33位	カレー	6位
ハム	14位	たらこ	10位	もやし	21位	はくさい漬	3位	飲料	5位		
卵	1位	かまぼこ	6位	きゅうり	3位	こんぶつくだ煮	12位	ミネラルウォーター	5位		

資料:購入金額の順位52都市「総務省家計調査」

(8) 医療費の推移

福島市の国民健康保険加入者の医療費は、203.7 億円となっており、前年度と比較して 6.8 億円減少している。

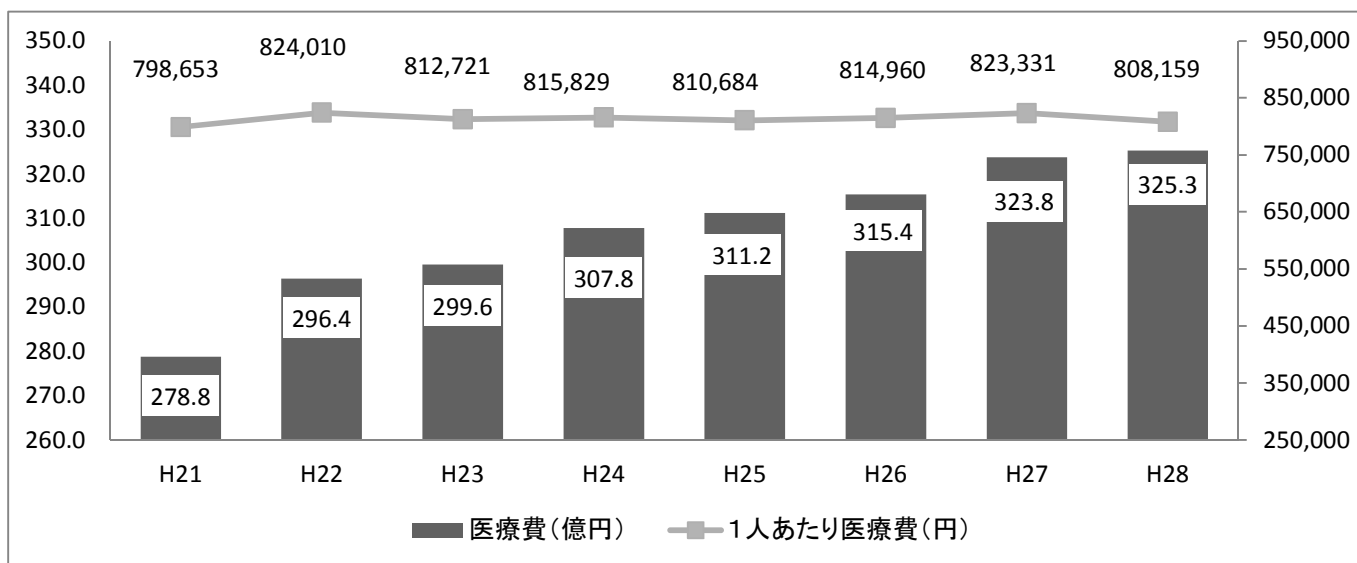
1人あたり医療費は322,711円となっており、増加傾向が続いている。



資料：「福島市の国保 平成28年度版」

「福島県国民健康保険団体連合会資料」

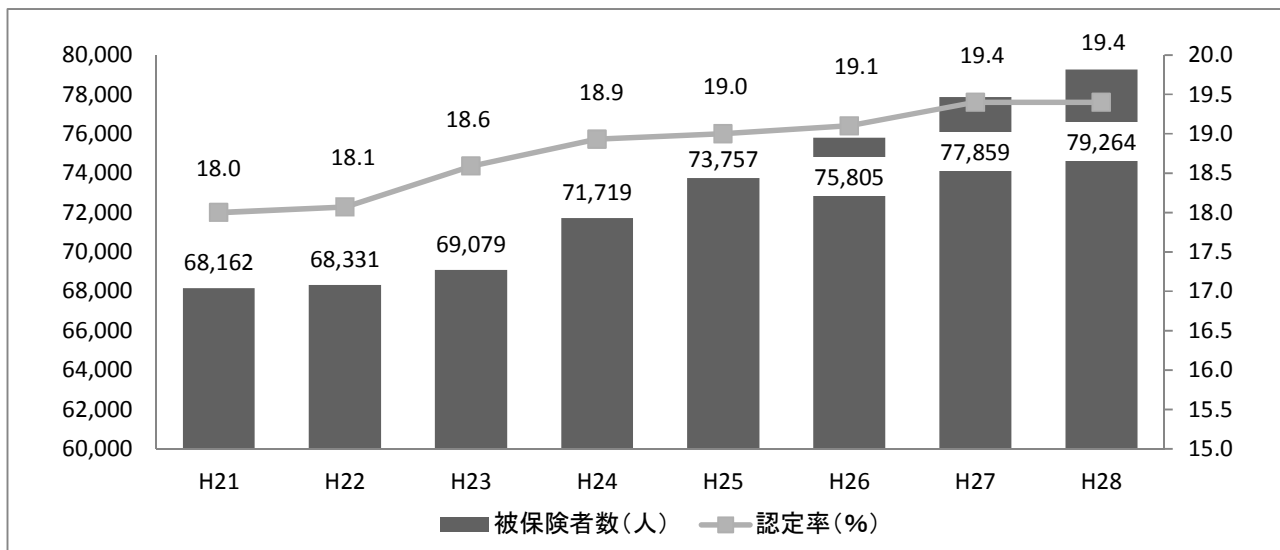
福島市の後期高齢者医療保険加入者の医療費は、325.3 億円となっており、前年度と比較して 1.5 億円増加している。1人あたり医療費は808,159円となっており、前年度と比較して 15,172円減少している。



資料：「福島県後期高齢者医療広域連合資料」

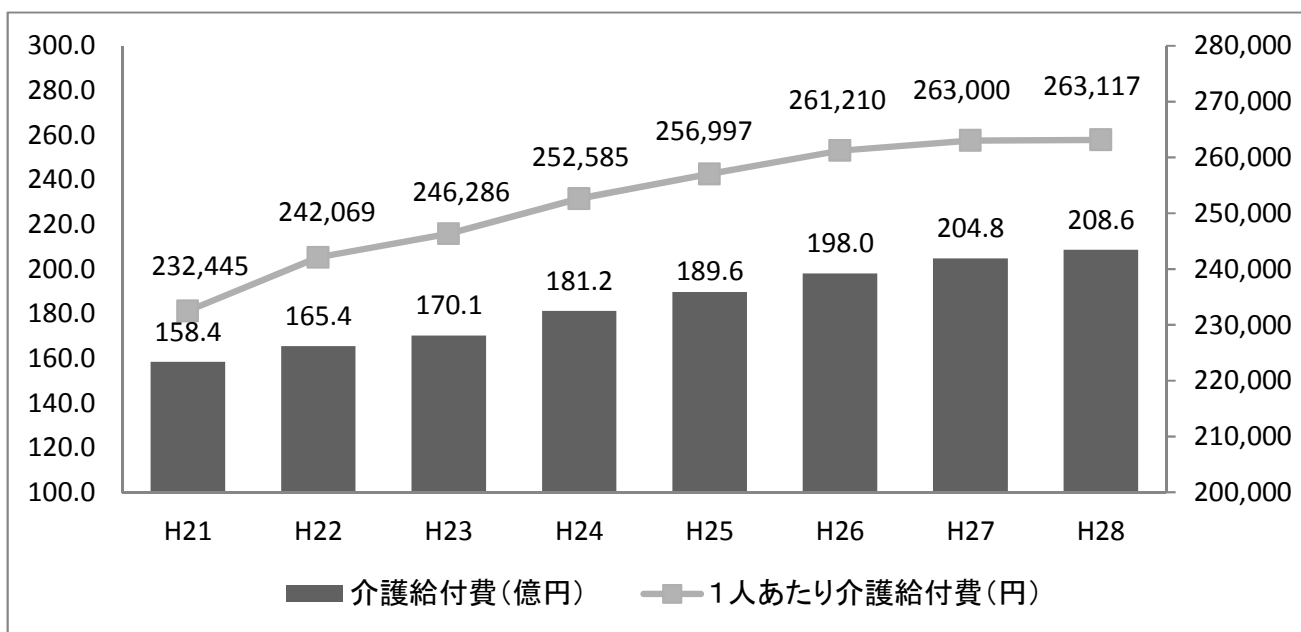
(9) 介護保険の推移

福島市の介護保険の第1号被保険者数は、79,264人となっており、前年度と比較して1,405人増加している。認定率は、19.4%となっており、前年度の19.4%と比較して横ばいである。



資料：「福島市長寿福祉課資料」

福島市の介護給付費は、208.6億円となっており、前年度と比較して3.8億円増加している。1人あたり介護給付費は263,117円となっており、前年度と比較して117円増加している。



資料：「福島市長寿福祉課資料」